

農研速報

令和7年9月1日発行

茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL029-239-7212 FAX 029-239-7306

生育状況(8月27日現在、水戸市)

県名 (試験場所)	品種	生育の状況	問題点	これまでに講じた対策及び今後の方針	備考
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ	<p><u>気象概況: 7月30日～8月27日(直近5カ年の平年値との比較(水戸地方気象台観測値))。</u> 上記期間の平均気温は27.9℃で平年(27.4℃)よりやや高かった。 降水量は130mmで、平年(134.2mm)並だった。 日照時間は222時間で、平年(208時間)並だった。</p> <p><u>生育概況: 令和2年度より株間を25cmから35cmに変更した。なお、両品種ともに、令和2年度から令和6年度の5カ年の平均値を平年値として記載した。</u></p>	特になし	6月19日、8月4日にナカジロシタバの防除を行った。引き続き、病害虫、特にナカジロシタバの発生に注意し、適宜防除を行う。	
	べにはるか	<p>地上部の生育 つる重は平年値に対して「ベニアズマ」がかなり軽く、「べにはるか」が平年並であった。</p> <p>地下部の生育: 「ベニアズマ」の1株あたり個数はかなり多く、塊根一個重はかなり少なく、総いも重はやや少なかった。また、「べにはるか」の1株あたり個数、総いも重はかなり多く、塊根一個重はかなり少なかった。</p> <p>7月下旬調査以降、気温は平年よりやや高いが、平年並の降雨量、日照時間であったため、順調に生育している様子。一方、今後、台風や台風に起因する集中的な大雨により生育に悪影響を及ぼすことが懸念される。ナカジロシタバ等の害虫発生については、薬剤散布により抑制されているが収穫まで引き続き注意が必要と考えられる。</p>			

表 生育調査(挿苗後99日、8月27日調査)

品種	つる重			1株あたり塊根数			塊根1個重			総いも重			上いも重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	282	56 (509)	75 (377)	10.0	190 (5.3)	189 (5.3)	73	52 (142)	49 (149)	208	98 (213)	95 (220)	186	164 (204)	142 (214)
べにはるか	465	80 (584)	119 (392)	9.2	159 (5.8)	151 (6.1)	93	73 (128)	75 (125)	244	116 (210)	113 (216)	227	110 (206)	109 (209)

()内は前年または平年の数値。平年値は令和2～6年(5カ年)のデータの平均値(令和2年より株間を25cmから35cmに変更)。

塊根は直径3mm以上のもの、上いも重は一個50g以上のものとした。

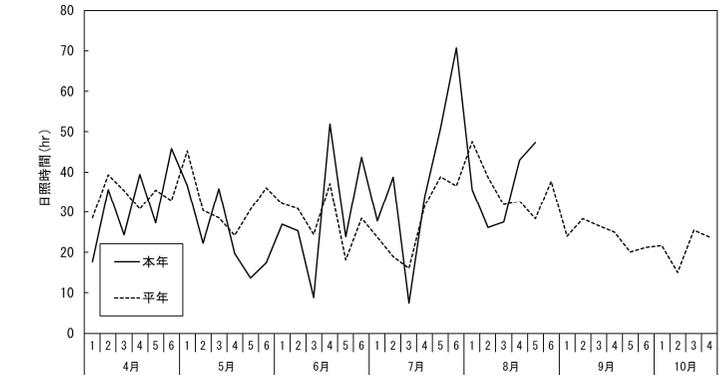
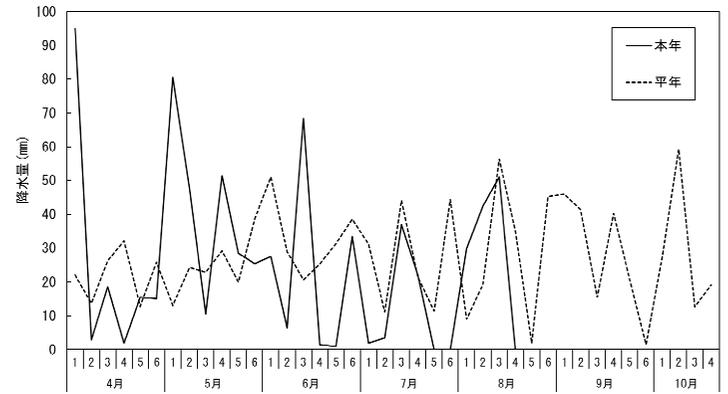
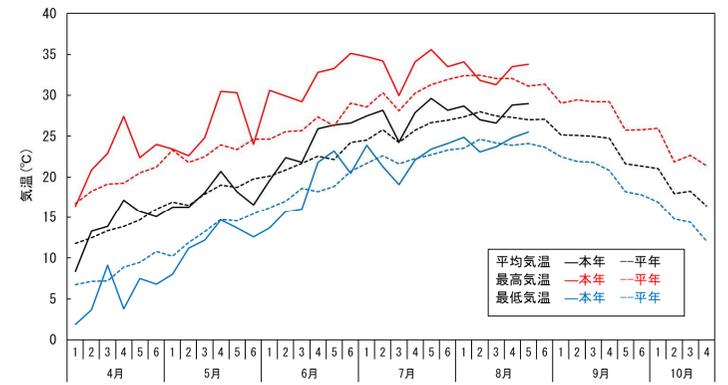
挿苗日:5月20日、黒マルチ栽培、栽植密度:286株/a(畦間100cm×株間35cm)、施肥量(kg/a):N-P₂O₅-K₂O=0.3-1.0-1.0

農研所内圃場における生育状況（8月27日撮影）



ベニアズマ

べにはるか



半月別の平均気温、降水量、日照時間（水戸地方気象台データをもとに作成）